

【書名】

『千葉県の歴史 通史編 中世』県史3

(平成19年3月28日刊行)

【正誤表】

訂正箇所	誤	正
13頁10行目	一一八〇(治承四)十二月	一一八〇(治承四)年十月
84頁2行目	十二月二十七日	七月二十七日
135頁16行目	一二三五年	一二三二年
262頁11行目	粟飯原左衛門尉	粟飯原右衛門尉
317頁12行目	一三一六(正和五)年	一三一三(正和元)年
458頁16行目	五月二十六日	四月二十六日
528頁14行目	一三七二(応安五)年二月	一三七二(応安五)年五月
763頁2～3行目	西福寺住持弘嚴	西福寺住持広嚴
778頁 図89 関東足利略系図	氏満 — 持氏	氏満 — 満兼 — 持氏
778頁13行目	一四四八年八月	一四四七年八月
875頁3行目	竜千代	竜千世
875頁13行目	一四九三(明応二)年二月	一四九三(明応二)年五月
891頁8行目	二五八年	二五八七年
903頁11行目	(新中4五六四頁)	(新中4五六五頁)
904頁2行目	一五六八年	一五八三年
943頁6行目	一五四五年	一五四六年
976頁15行目	(戊申戦争の際に～)	(戊辰戦争の際に)
991頁 図108 正木氏系図		頼忠 — お万
1056頁4行目	一五六〇(永禄三)年三月	一五六〇(永禄三)年六月
1059頁3行目	一五七〇(元龜四)年	一五七三(元龜四)年
1109頁13行目	一四八四(文明十六)年	一四八三(文明十五)年

1172頁14行目	一五三 <u>七</u> 年	一五三 <u>五</u> 年
1235頁3行目	一六〇三年 <u>十二</u> 月	一六〇三年 <u>十一</u> 月

平成24年8月現在追加箇所

訂正箇所	誤	正
803頁14行目 第3編第1章第3節	<u>義基</u> の兄弟	<u>家基</u> の兄弟
862頁15行目 第3編第2章第1節	近臣の一 <u>鍬田万</u> 五郎	近臣の一 <u>鍬田孫</u> 五郎
863頁 図94戦国期千葉氏の支配領域	<u>岩倉</u>	<u>佐倉</u>
891頁8行目 第3編第2章第3節	<u>一五八</u> 年五月	<u>一五八七</u> 年五月
895頁2行目 第3編第2章第3節	真里谷城 (<u>君津市</u>)	真里谷城 (<u>木更津市</u>)
898頁12行目 第3編第2章第3節	真里谷城 (<u>君津市</u>)	真里谷城 (<u>木更津市</u>)
972頁8行目 第3編第3章第2節	証 <u>佐</u>	証 <u>左</u>
991頁 第3編第3章第4節 図108正木氏略系図		 ※父と娘
1210頁 第3編第6章第1節 図120豊臣軍の侵攻図	真 <u>理</u> 谷城	真 <u>里</u> 谷城
1212頁 第3編第6章第1節	高谷 <u>円明</u> 寺	高谷 <u>延命</u> 寺
1220頁16行目 第3編第6章第2節	大久保 <u>安</u> ・原田種雄	大久保 <u>長安</u> ・原田種雄
1243頁10行目 第3編第6章第3節	亡 <u>父</u> 忠義と里見家への思い	亡 <u>夫</u> 忠義と里見家への思い